



いちごぐみだより

10月号

2020年 尚徳福社会 おぐら保育園

耳を澄ませると秋の虫の声が聞こえてくるようになりました。気持ちの良い秋の風が保育室の中にも吹き込んできます。天気の良い日には園庭や戸外に出かけ秋の自然に触れていきたいと思います。子どもたちの嬉しそうな表情が予想され、楽しみです。



お外大好き

テラスや園庭に出るのが大好きです。出る際は帽子を被り、靴下を履くことをわかっていて、掛けてある帽子を指差して「ぼー」と催促する子や床に座り靴下を履かせてもらおうとする子など、みんな準備万端です。テラスから幼児さんの太鼓やダンスの練習を見学することもあります。みんな園庭を見つめながら、太鼓の音や音楽に合わせて手を振ったり、身体を揺らしたりして楽しむ様子が見られます。



お部屋のなかで

室内では段ボールやお花紙などいろいろな素材を使って遊んでいます。段ボール箱を出すと中に入ったり、逆さにして上に登ったり、またトントン叩いて音を楽しむ子もいます。お花紙や薄紙を丸めたりちぎったりして遊び、その紙をビニール袋に入れて出したりしています。ままごと用の手提げ袋に紙を詰める子も見られます。

もう半年！



いちご組が始まってもう半年になります。子どもたちの成長はとても早いです。ずりばいしていた子がハイハイしたり歩いたり、目覚ましい変化です。離乳食も進み、昼食やおやつ後のミルクはみんな卒業となりました。これからも子どもたちの大切な日々丁寧に関わっていきたいと思います

おねがい

- ★急に肌寒くなる季節です。園庭遊びや散歩の際に着られるよう薄手の上着を、着替え用の引き出しにご用意ください。
- ★爪を短く切っていただきありがとうございます。時々短いのにザラザラしていたり、角がとがっていて肌にあたると痛いことがあります。少し見ていただくと助かります。